



枚方市議会議員

ばんしょう 映仁 市政報告

2020.04
Vol. 5

マイールNews
市政報告

発行 番匠 映仁 枚方市出口3-2-25-807

☎ 080-2523-8769

✉ bansho.t@ban-teru.com

うらかな春の日差しが心地よい季節となりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響で多くの方々が心を痛められています。亡くなられた方へのご冥福と、感染されている方の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

さて、枚方市議会では、令和2年3月定例会議会が2月26日から31日間に亘って行われました。今回の市政報告では、予算特別委員会を含む議会報告、枚方市の新型コロナウイルス対策の状況などをお伝えいたします。

今回は、予算特別委員会に委員としての仕事を頂き、

枚方の一人ひとりを笑顔にしたい!~ひらかた万笑!~

という思いを胸に元気いっぱい、質疑に臨みました。

今回も、紙面の都合で簡単なご報告となっております。より詳しいご報告は、公式ホームページやブログに掲載しております。ご確認くださいませ幸いです。

また、ご意見・ご要望は、ご遠慮なく電話やメールにてお寄せ下さい。

I 3月定例会議会のご報告

2/26~3/27の31日間

市役所の機構改革

ワンステップ窓口を目指す「市民生活部」、健康・福祉・高齢者施策の連携強化を目指す「健康福祉部」、空き家・空き地対策窓口を集約「住宅まちづくり課」など

今議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、1時間毎に換気の時間、質問時間短縮の申し合わせ、市役所職員側の出席絞り込みなど「3つの密」を避ける対応を迫られた議会運営でした。そのなか、下記の通り議案審議を行いました。議案の中には、賛否について会派内で議論することも少なからずあり、気付きや学びの機会にもなりました。

3月定例会議会 議案総件数 59件

- ▶ 令和2年度予算案件…………… 10件
- ▶ 令和元年度補正予算案件…………… 13件
 - ・ 一般会計補正額：約17.9億円増額
 - ・ 補正後の額：約1,454.7億円
- ▶ 条例案件…………… 30件
 - ・ 市役所の組織改革、水道料金の改定など
- ▶ その他案件…………… 16件



▲枚方市役所(市役所の建替えの議論も議会にて継続的に行っていますが、現状は建替えを含む長期財政の見通しが市から示されていません)

II 枚方市の新型コロナウイルス感染症対策について

枚方市では、保育所、幼稚園、小・中学校等の休園・休校や東京2020聖火リレーなどの催しの開催中止・延期などの対応を行ってきました。「緊急事態宣言」の発令後は、更なる感染症拡大防止に取り組んでいます。4月16日には市立ひらかた病院の医師が感染するなど、予断を許さない状況が続いています。

最新の状況については、枚方市ホームページにてご確認ください。

3月議会で可決した主なコロナ対策費

- ▶ **ひとり親等への休業手当金制度【枚方市独自】**
 - ・ 保育で休業を余儀なくされるひとり親等への所得支援制度
- ▶ 児童福祉施設等の感染拡大防止対策支援
- ▶ 臨時休校等に伴う放課後等デイサービス支援
- ▶ 障害福祉サービス等の衛生管理体制確保支援等
- ▶ 小中学校臨時休業対策

皆さまの声を市政に反映させます～ひらかた万笑!～目指して

今回、令和2年度予算審査を行う予算特別委員会の委員となり、3回の質疑の機会を頂き、計17項目について質疑を行いました。主な質疑の要旨を掲載します。尚、全項目の質疑内容はブログに掲載しております。

令和2年度 枚方市一般会計予算概要

一般会計当初予算額は、過去最高の1,508億円(対前年104億円増)となりました。

- ▶ 総合文化芸術センターの整備……………約83.7億円
- ▶ 枚方市駅周辺の再整備(③街区への補助など)……約18.7億円
- ▶ 都市計画道路の整備
(御殿山小倉線、中振交野線、北山通り線など)……約17.3億円
- ▶ 学校整備計画に基づく学校の長寿命化、
トイレ整備……………約29.9億円
- ▶ 待機児童対策の推進(保育士の
処遇改善など)……約6.9億円

来年9月完成予定の
総合文化芸術センター完成イメージ▶



市長の挑戦とは? その覚悟は?

市長が背中で見せなくては役所は変わらない。

市長答弁

令和2年度当初予算案では、「本市の魅力をさらに高める」ことに注力している。また、様々な課題解決を図るためには従来の発想にとらわれず、果敢にチャレンジしていくことがこれまで以上に必要で、私自身、このような姿勢で市政運営にあたっていく考えであり、職員に対しても様々な機会を捉えて伝えることで浸透させていきたいと考えている。

御殿山小倉線を含む都市計画道路の早期完成を!

国・府の補助金を確保し、御殿山小倉線を含め市民の期待に応えるべき。

市答弁

近年は国からの補助金が本市の予算通りに配分されることが難しいという現状はあるが、国庫補助金が財源の柱となっており、その確保は重要な課題と考えている。引き続き、国、府の補助制度等の動向を注視し、効果的な財源の確保に努める。また、事業スケジュールの工夫等により、限られた予算の中で、早期に事業効果を発現させることも重要と考えている。



▲御殿山小倉線 法面復旧工事現場(3月中旬撮影)
2023(令和5)年度末の完成を目指している

光善寺駅周辺再開発事業は“市の魅力を高める”事業ととらえ、積極的な発信を!

2028(令和10)年度末完成に向け、来年度の事業予定と市の役割は?

市答弁

再開発組合は、秋頃に府の認可を受ける予定。認可後、権利変換を行う予定となっている。市としては、財政的支援や法手続きなどの技術的支援を行い、事業が円滑に進むよう取り組んでいく。

東部地域の獣害対策を!

東部地域のイノシシなどの獣害対策は待ったなしの状況。森林環境譲与税も有効利用し、スピードを上げて対策に取り組むべき。

市答弁

良好な里山環境を取り戻し、里山エリアを広げていくことで、イノシシによる農業被害防止につなげるよう取り組んでいきたい。

不登校児童・生徒とその保護者への支援強化を!

中学校ではクラスに1人以上。学校内での課題の解決はもちろんのこと、様々な理由による不登校児童・生徒とその保護者にもより手厚い支援を。

市答弁

引き続き、枚方市適応指導教室「ルポ」にて不登校児童・生徒の社会的自立支援を行う。また、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、不登校支援協力員などの配置を含む体制整備も併せて行う。

感染症予防への意識啓発を!

この機会に感染症への正しい理解と感染症予防への適切な行動を促す契機にするべき。

市答弁

風しん抗体検査率向上に向け、広報誌や市のホームページ等で啓発に努めるとともに、実施医療機関や枚方市健康優良企業などと連携を図る。

ご意見・ご要望・ご提案を
お聞かせ下さい!

最新情報は公式ホームページ、ブログにて発信中!

ばんしょう

検索

公式
ホームページ

Blog

